

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2025/07/07

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	32.35	-0.09
JPY/THB	0.2241	0.0001
USD/JPY	144.47	-0.46
EUR/THB	38.14	-0.01
EUR/USD	1.1778	0.0021
USD/CNH	7.163	-0.007
SGD/THB	25.40	-0.05
AUD/THB	21.22	-0.11
USD/INR	85.40	0.07
USD Index	97.18	0.00

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.449	0.003
10Y (THB)	1.603	-0.003
5Y (USD)	3.936	0.000
10Y (USD)	4.346	0.000

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	3,342.9	0
WTI (Oil)	67.00	0
Copper	9,864.5	-90.0

Stock

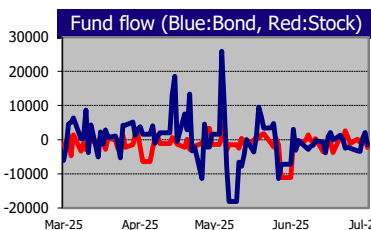
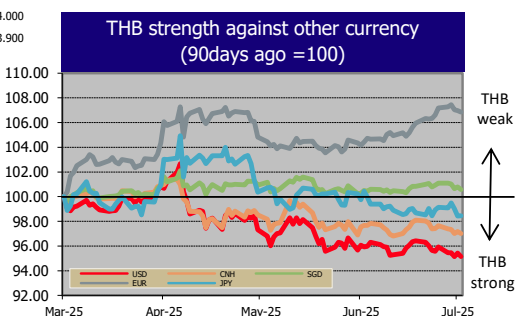
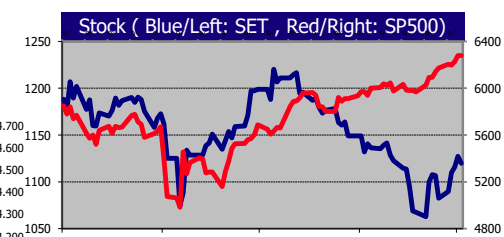
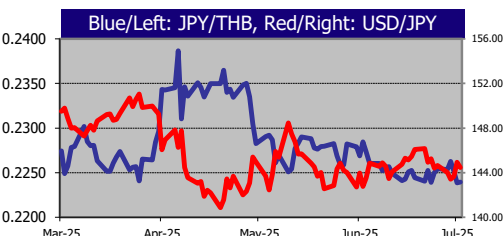
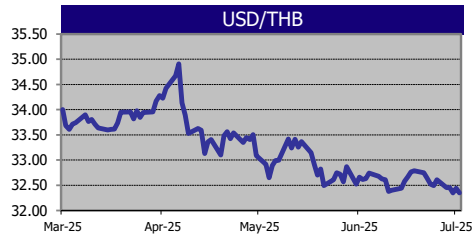
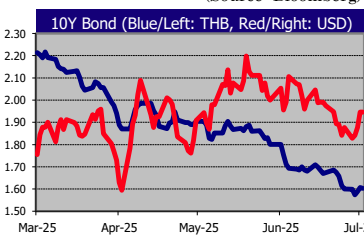
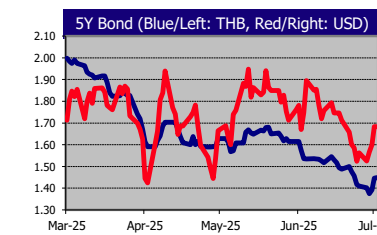
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,119.94	-7.27
NIKKEI (JP)	39,810.88	24.98
DOW (US)	44,828.53	0.00
S&P500 (US)	6,279.35	0.00
SHCOMP (CN)	3,472.32	11.17
DAX(GER)	23,787.45	-146.68

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(2,338)	-2274.9
Bond net flow	(1,477)	-3558.6

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

4日(金)のドルパーツは小幅に下落。32パーツ半ばの水準で取引を開始すると、米国祝日に伴うポジション調整の動きもあってか32パーツ台前半まで下落。前日海外時間の上昇を取り戻す展開に。ただ、その後は米国独立記念日で米祝日となる中、大きな動きは見られず。そのまま32.35レベルでクローズを迎えた。

●ドル円その他

4日(金)のドル円は下落。144円台後半の水準で取引を開始。序盤は米関税交渉を巡る懸念燃れ中で上値重く推移。じりじりと下落し、バンコク時間午後には144円台前半を付けた。その後は144円台半ばまで反発するも、米国休日となる中で同水準で方向感に欠ける値動きが継続。結局144.47レベルで引けた。

Bangkok Dealer's Eye

今週は、関税問題、米国の金融政策について注目が集まる週となりそうだ。まず、米国と各国の関税交渉を巡る動きについては、今週9日(水)が上乗せ関税猶予期間(90日)の期限となる。足もと、期限が迫る中、各国担当者が米国との交渉取りまとめに奔走しているとの報道を目にする。タイについても4日(金)、交渉のため米国を訪れていたピチャイ財務相から、タイに戻る道中にて「(交渉は)うまくいった」とのコメントが確認されている。ただ、協議はまだ終了しておらず、提案の調整が必要な状況とのことであり、期限に向けて明らかになるであろう協議内容を確認していくことになる。

また、米国の金融政策については9日(タイ時間は10日早朝)にFOMC議事録(6月17-18日開催分)の公表が予定されている。足もと、米政府からの利下げ圧力が強まっているのに対し、Fedメンバーからは「(足もととは)様子見姿勢が適切」といった発言や、「今秋以降の利下げの可能性」を示唆する発言が確認されている。市場が利下げ開始時期を窺っている状況下、同議事録の内容からヒントが得られるのか、注目が集まろう。10日(木)のタイ休日に向けて、相場が上下する可能性に備えておきたい。(末廣)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.